

ソフトウェアエンコード MPEG Capture PC Card
Mobile アンテナセット

REX-CB92TVA ユーザーズマニュアル

2005年9月 第2.0版



本製品を正しく安全にお使いいただくため、
ご使用前に必ず本書をお読みください。

ラトックシステム株式会社

目次

目次	1
安全にお使いいただくために（必ずお読みください）	3
準備編	5
第1章 ご使用になる前に	6
動作環境の確認	6
パッケージ内容の確認	6
本製品が使えるようになるまでの手順	7
第2章 ドライバセットアップ	8
WindowsXP でのインストール	8
Windows2000 でのインストール	10
第3章 ケーブルの接続	12
各部名称	12
室内アンテナと接続する	14
ビデオ機器やケーブルテレビと接続する	14
添付のモバイルアンテナと接続する	15
第4章 アプリケーションセットアップ	16
Ulead Video@Home 2 について	16
Ulead Video@Home 2 のインストール	16
活用編	17
第5章 はじめに	18
Video@Home 2 の起動	18
Video@Home 2 のウィンドウについて	18
TVチャンネルの設定	19
データを保存する場所の設定	20
録画するビデオ形式の設定	21
第6章 テレビをみる・録画する	22
テレビをみる	22
視聴中のテレビを録画する	23
テレビの静止画をキャプチャする	23
予約録画する	24
ビデオテープの動画をパソコンに取り込む(録画する)	26
第7章 ビデオをみる	27
ビデオを選んで再生	27
タイムシフト再生(追っかけ再生)	27

第8章 ビデオを整理する	28
メディアライブラリで整理	28
メディアライブラリその他の機能	28
第9章 DVDに保存する	29
DVDを使う前の準備	29
ハードディスクに録画したビデオをDVDに保存	30
視聴中のテレビをDVDへ録画	30
付録	31
付録	32
本製品を取り外す	32
本製品のドライバを削除する	32
困ったときは	34
本製品の特徴と制限事項	35
製品仕様	36
オプション品について	37
サポート情報	38
保証と修理について	38
プロダクトキーについて	38
本製品に関するお問合せ先	39
REX-CB92TVA 質問用紙	40

安全にお使いいただくために（必ずお読みください）

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。本製品を正しく安全にご使用いただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。



警告

この注意事項を無視して誤った取り扱いを行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは行わないでください。

製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。



警告

この注意事項を無視して誤った取り扱いを行うと、人が負傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。

本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。

ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。

高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

煙が出たり、変な臭いがする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。

ご注意

本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容に関しましては、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。

運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承願います。

本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ず内容をご確認のうえ、大切に保管ください。

Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし、本文中にはTMおよびRマークは明記しておりません。

製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

“REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

準備編

ご使用になる前の準備として、ソフトウェアのセットアップと機器の接続をおこないます。

第1章 ご使用になる前に

動作環境の確認

対応 OS

本製品は、以下の OS (オペレーティングシステム) に対応しています。

Windows XP

Windows 2000

対応機種

CardBus 対応 PC カードスロットもしくは弊社製 PC カードアダプタ REX-CBS52 あるいは REX-CBS40 を搭載した WindowsPC (PC/AT 互換機) で、下記条件を満たす機種

CPU Pentium /800MHz 相当以上

メモリ 128MB 以上

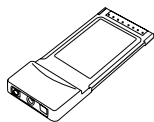
HD 空き 30MB 以上、ATA66 以上

8Mbps の可変ビットレート (VBR) で録画するには、1 時間に約 2GB の HD の空き容量が必要です。

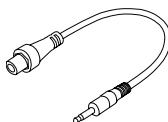
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。不足の場合は、お手数ですが販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

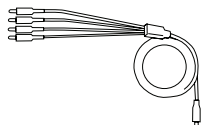
PC カード本体 1 個



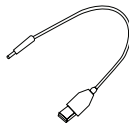
アンテナ接続ケーブル(約 15cm)..... 1 本



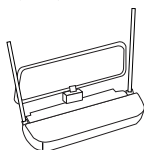
専用 AV (アナログビデオ入力) ケーブル(約 150cm)..... 1 本



USB パスワーケーブル(約 70cm)..... 1 本



Mobile アンテナ 1 個

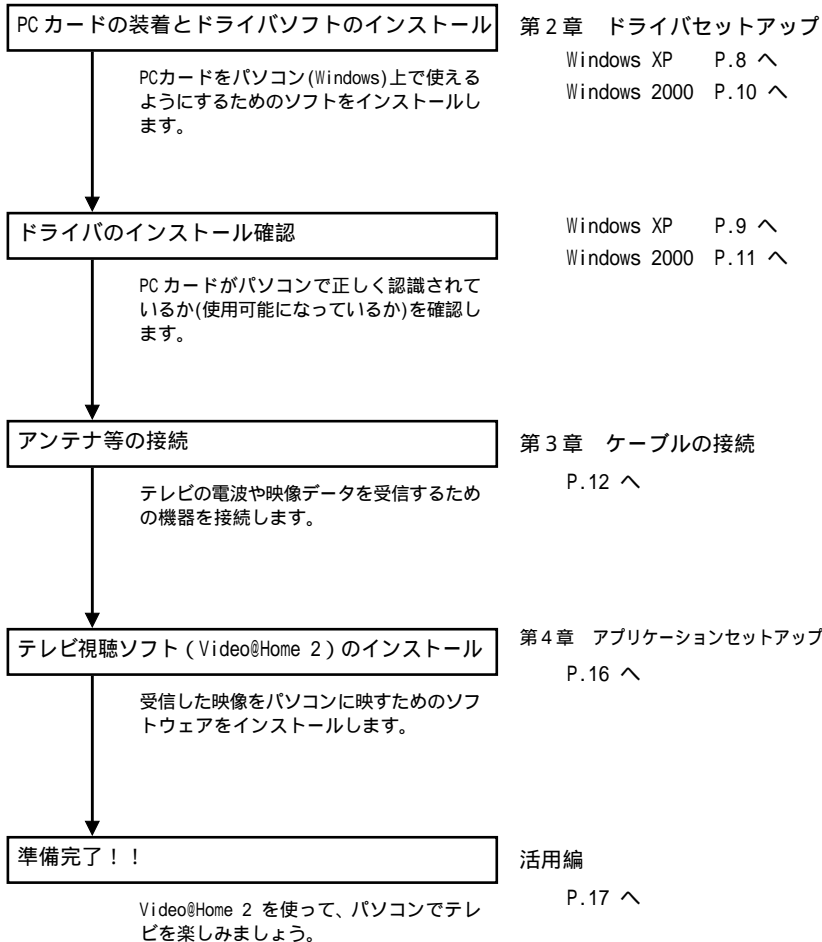


ソフトウェア CD-ROM... 1 枚

ユーザーズマニュアル(本書)... 1 冊

保証書... 1 枚

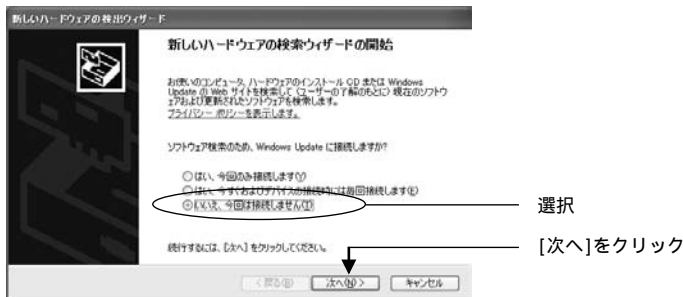
本製品が使えるようになるまでの手順



第2章 ドライバセットアップ

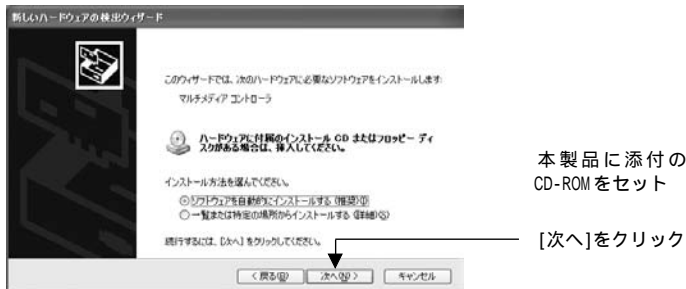
WindowsXP でのインストール

- 1 PC カードを、起動したパソコンのPC カードスロットに挿入します。
- 2 以下の画面が表示されたら、[いいえ、今回は接続しません]を選択し、[次へ]をクリックします。



この画面は Service Pack 1 以前の WindowsXP では表示されません。3へ進んでください。

- 3 以下の画面が表示されたら、本製品に添付の CD-ROM をドライブにセットします。

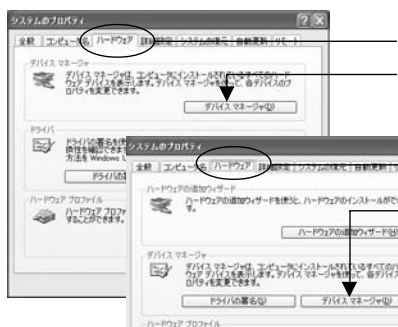


- 4 ハードウェアのインストール
-

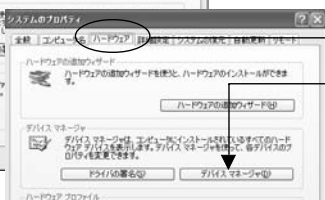
- 5 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックして、パソコンを再起動します。

ドライバがインストールされていることを確認する方法

- 1 [マイ コンピュータ]をクリックして[コントロールパネル]を開きます。[システム]をダブルクリックして、「システムのプロパティ」を起動します。
- 2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]をクリックします。
[デバイスマネージャ]ボタンの位置は、WindowsXPのバージョンによって異なります。

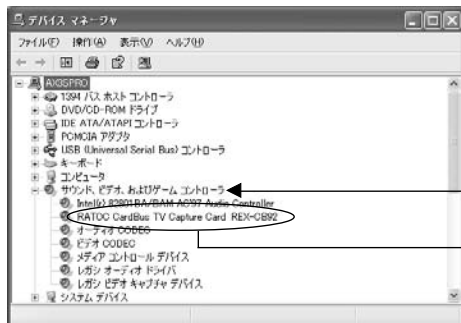


< Service Pack 2 の場合 >
[ハードウェア]をクリック
[デバイスマネージャ]をクリック



< Service Pack 1 以前の場合 >
[ハードウェア]をクリック
[デバイスマネージャ]をクリック

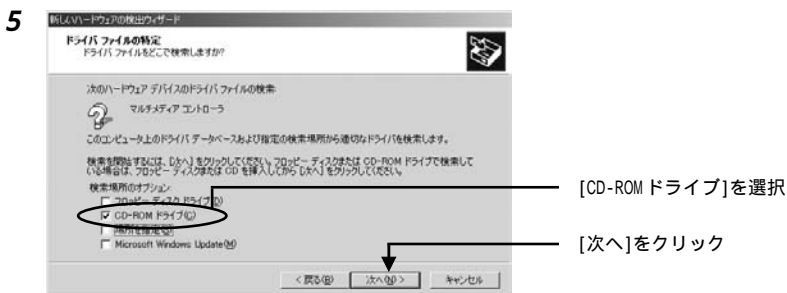
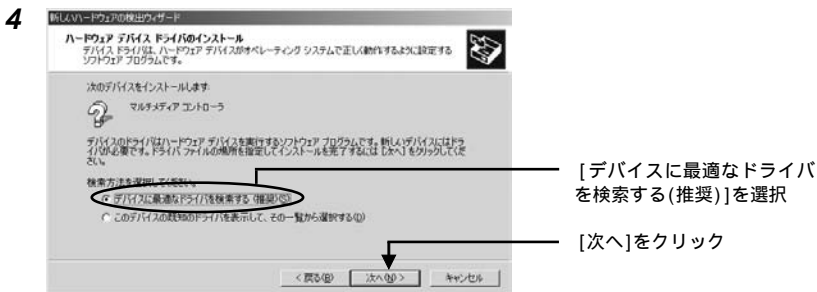
- 3 [サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]をダブルクリックします。
[RATOC CardBus TV Capture Card REX-CB92]があれば、正しくインストールされています。



[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]をダブルクリック
[RATOC CardBus TV Capture Card REX-CB92]があれば、ドライバが正常にインストールされています

Windows2000 でのインストール

- 1 本製品に添付の CD-ROM を、パソコンのドライブにセットします。
- 2 PC カードを、パソコンの PC カードスロットに挿入します。
- 3 以下の画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



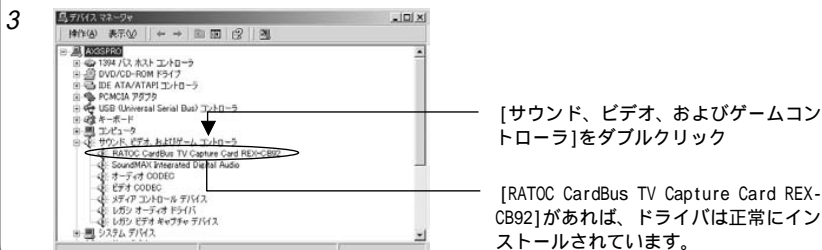
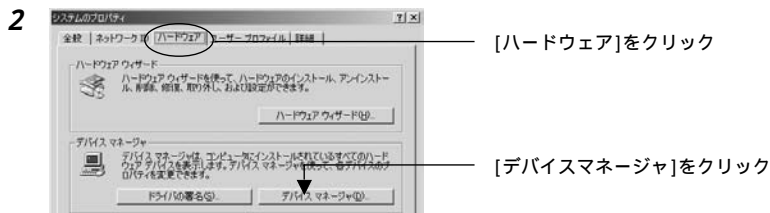
6 「ハードウェアデバイスのドライバファイル検索が終了しました。」と表示されたら、[次へ]をクリックします。



8 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックして、パソコンを再起動します。

ドライバがインストールされていることを確認する方法

1 [マイ コンピュータ]をクリックして[コントロールパネル]を開きます。[システム]をダブルクリックして、「システムのプロパティ」を起動します。



第3章 ケーブルの接続

各部名称

PCカード本体

アンテナ端子(TV-ANT)

アンテナ接続ケーブル、または添付のモバイルアンテナを接続

DCジャック

添付のUSBバスパワーケーブルを接続

専用 AV コネクタ(S/AV-IN)

添付の専用 AV ケーブルを接続



アンテナ接続ケーブル



F型(メス)

市販のアンテナケーブルを接続します

専用 AV ケーブル

ビデオ機器の説明書を参考にして、機器の出力側へ接続します。

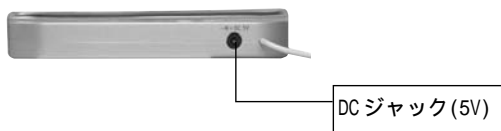
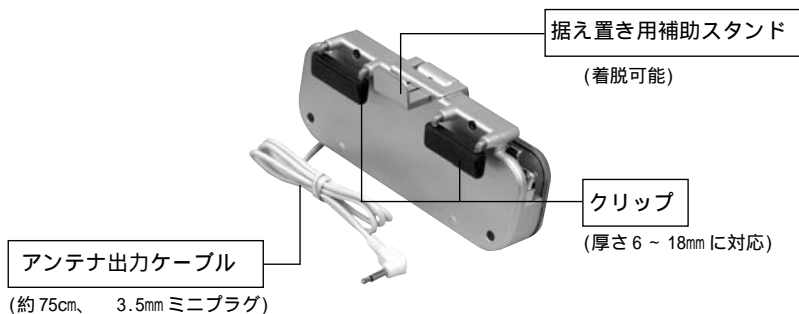
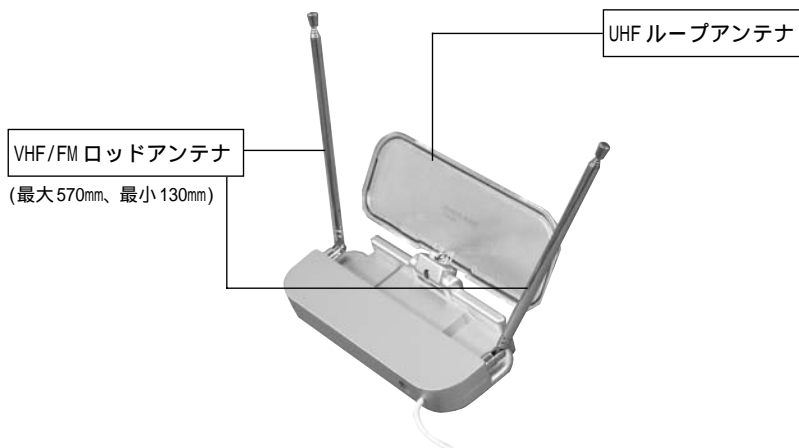
黒 S-Video (S映像入力)

黄 NTSC コンポジット(映像入力)

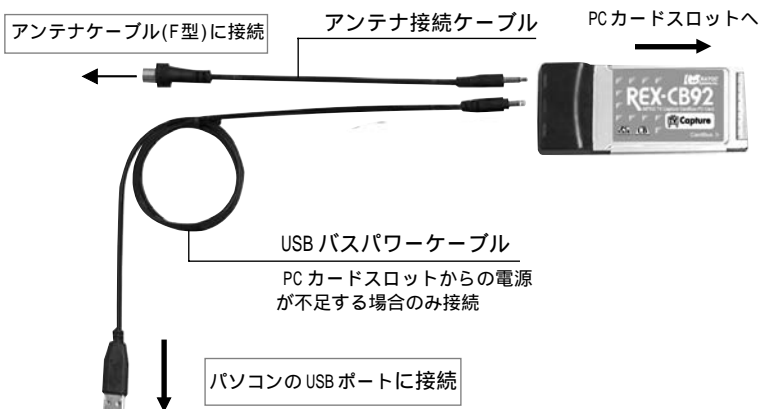
赤・白 オーディオ(音声入力)



モバイルアンテナ



室内アンテナと接続する

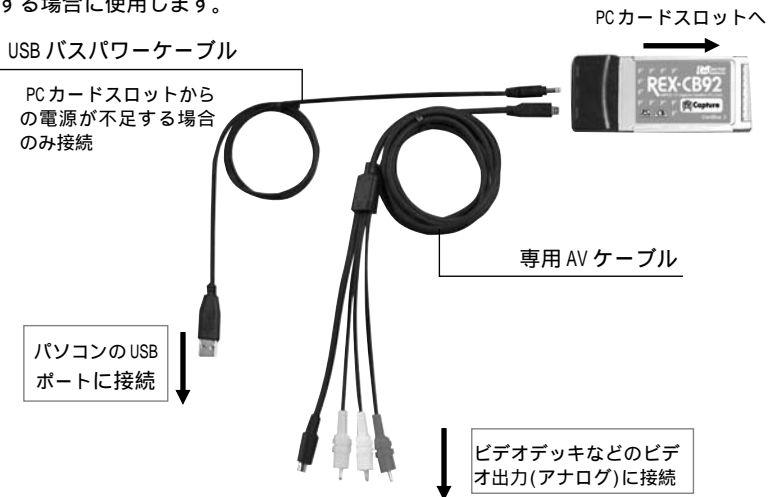


備考

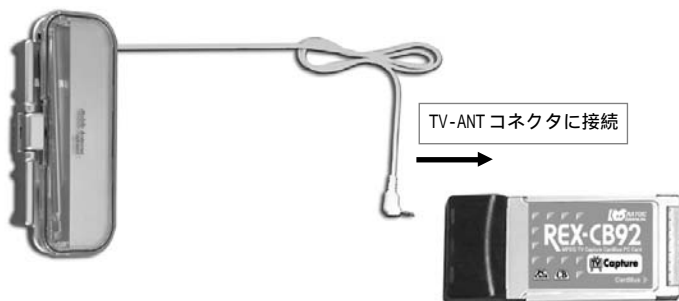
アンテナ接続ケーブルを室内アンテナなどのアンテナに接続する場合、市販のアンテナケーブル（F型コネクタ）が必要となります。

ビデオ機器やケーブルテレビと接続する

専用 AV ケーブルは、ビデオデッキや BS/CS チューナー、ケーブルテレビ受信機を接続する場合に使用します。



添付のモバイルアンテナと接続する

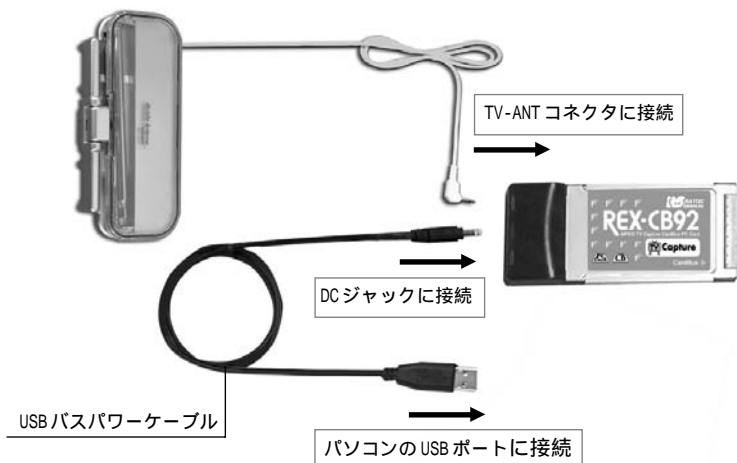


備考

Mobile アンテナへは、REX-CB92TVの TV-ANT コネクタから電源供給がおこなわれます。

【PC カードスロットの電源が不足する場合】

PCカードスロットからの電源が不足している場合は、USBバスパワーケーブルを使用して、パソコンのUSBポートからREX-CB92TVへ電源供給をおこなってください。



備考


REX-CB92TVのアンテナ端子(TV-ANT)に添付のモバイルアンテナを接続する場合、アンテナ接続ケーブルは不要です。

第4章 アプリケーションセットアップ

Ulead Video@Home 2 について

Ulead Video@Home 2 はパソコンでのTVライフをトータルにサポートするソフトウェアです。REX-CB92TVと併用することにより、パソコンにテレビとデジタルビデオレコーダの両方の機能を持たせることが可能です。テレビ視聴はもちろん、ハードディスクやDVDへ映像を保存する録画機能などを備えています。

Ulead Video@Home 2 のインストール

REX-CB92TV ドライバをインストールした後、マイコンピュータから CD-ROM ドライブ (CB92TV) を開き、 setup.exe をダブルクリックしてください。[Ulead Video@Home 2 のインストール] を選択後は画面に表示される指示に従い、インストールをすすめてください。

< インストールの流れ >

1. 使用許諾契約に同意
2. ユーザ情報を入力
3. インストール先の選択
4. 国・地域を選択
5. プログラムフォルダの選択
6. キャプチャファイルの保存先フォルダ作成
7. インストール開始




活用編

REX-CB92TV と Video@Home 2 を使って、実際にパソコンでテレビの視聴や録画、再生を試みましょう。

第5章 はじめに

Video@Home 2 の起動

テレビ操作をするには、まず Video@Home 2 の起動が必要です。

デスクトップの  ショートカットアイコンをダブルクリックします。

または、タスクバーの  Video@Home アイコンを右クリックして [Ulead Video@Homeを開く] を選択します。



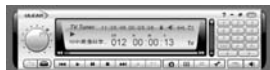
Video@Home 2 のウィンドウについて

Video@Home 2 には、プレビュー、コントロールパネル、メディアライブラリの3つのウィンドウがあります。

- (1) プレビューウィンドウ (2) コントロールパネル (3) メディアライブラリ



テレビやビデオの映像を表示します。



テレビやビデオの操作・設定をおこないます。




ファイル情報をリスト表示します。

再生リスト...	Ctrl+P
再生	Ctrl+Enter
一時停止	Space
停止	Esc
シフトの速度(%)	
早送り	Ctrl+F
巻き戻し	Ctrl+B
終了	Ctrl+Q
チャンネル	Ctrl+H
タイムアウト	Ctrl+T
スチールショット	Ctrl+I
ディレクトリ選択(録画)	
リソース(R)	Ctrl+R
MTS(M)	
ビデオ形式(V)	Ctrl+L
ファイルタイプ(T)	
Transcode(T)	
次のチャンネル	上矢印
前のチャンネル	下矢印
最後に見たチャンネル	左矢印
コントロールパネルを表示	
アソシエイト標準(B)	
表示モード(M)	
ファイル名でソート(書き込み時)	
スチールライブ(L)	Ctrl+G
設定(S)	F5
パネルを隠す	Ctrl+Alt+A
Webでの製品アップデート(A)	
オンライン監視(O)	
終了(Q)	Ctrl+X

クイックメニュー

プレビューウィンドウがコントロールパネルのいずれかを右クリックすると表示されます。

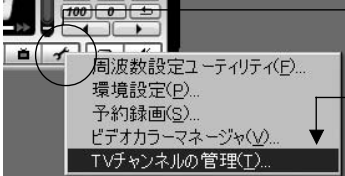

全画面表示


プレビューウィンドウのタイトルバーにある  ボタンをクリックすると、ディスプレイ画面全体に映像が表示されます。クイックメニューで [表示モード]-[画面をリサイズ] を選択すると、元のサイズに戻ります。



TVチャンネルの設定

TVチャンネルの設定は、その地域で使われているテレビのチャンネルを自動スキャンして見つけ出します。この設定により、前後のチャンネルに切り替える際は、使用されていないチャンネルをスキップし、使用可能なチャンネルのみを表示するようになります。


- 1  コントロールパネルの  (設定) をクリック
- [TVチャンネルの管理] をクリック

- 2  室内アンテナ等を使用する場合は[アンテナ]、ケーブルテレビを使用する場合は[ケーブル]を選択。
- ケーブルテレビを使用する場合、ホームターミナル(アダプタ)等の専用受信機が必要なCATVは、受信できない場合があります。その場合は、PCカードに接続した専用AVケーブルから映像を取り込んでご利用ください。
- [自動スキャン] をクリック

周波数の微調整でクリアな画質を得る

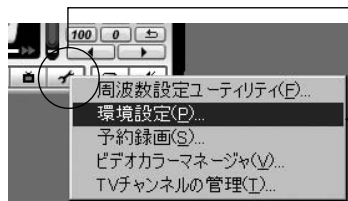
地方によっては、受信する電波の周波数を調整することで、クリアな映像が得られる場合があります。周波数微調整ユーティリティを使用すれば、50kHz単位(±1.5MHz)で周波数を微調整することができます。



 (設定) から [周波数設定ユーティリティ] を選択すると、周波数微調整ユーティリティが起動します。コントロールパネルで調整したいチャンネルを選択し、スライダバーを動かして周波数を変更します。変更した値は、次回起動時にも有効です。

データを保存する場所の設定

- 1 コントロールパネルの  (設定) をクリック



[環境設定]をクリック

- 2 ビデオ (動画) とスナップショット (静止画) データを保存する場所を指定します。動画をたっぷり録る場合は、大容量ハードディスクを選択しておきます。




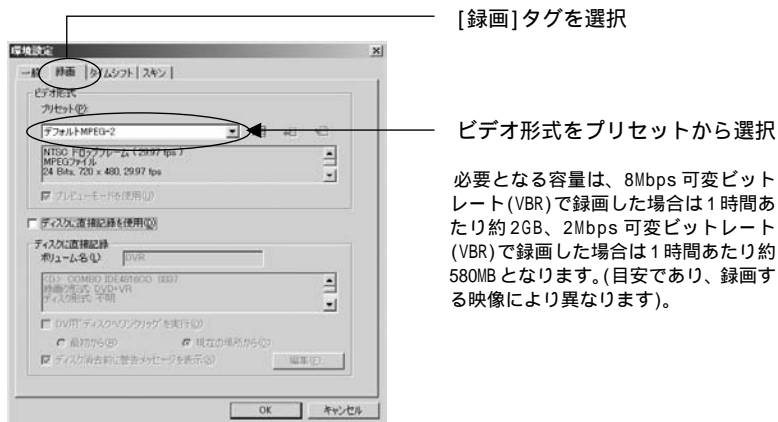
[一般]タグを選択

ビデオの[参照]をクリックし、動画を保存する場所を選択

スナップショットの[参照]をクリックし、静止画を保存する場所を選択

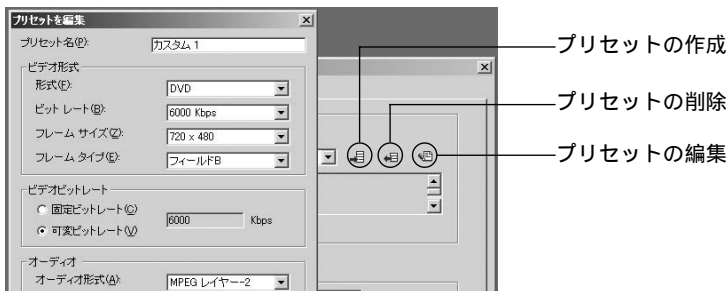
録画するビデオ形式の設定

- 1 コントロールパネルの  (設定)をクリックし、[環境設定]をクリックします
- 2 ハードディスクの容量と画質のバランスを考えて、ビデオ形式の設定を行います。
容量優先の時はMPEG-1形式やビットレートの低いものを選択します。



ビデオ形式のカスタム設定

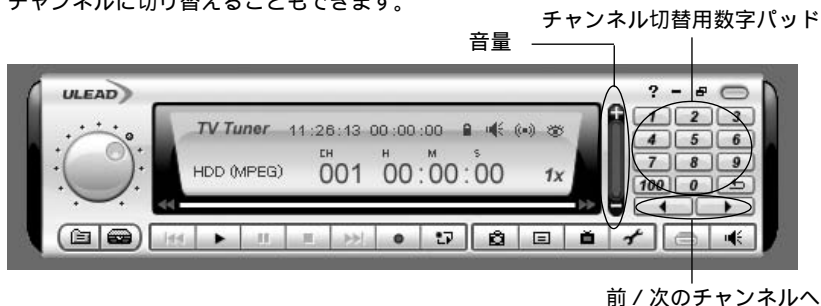
ビデオ形式などのカスタム条件を、プリセットとして保存することも可能です。



第6章 テレビをみる・録画する


テレビをみる

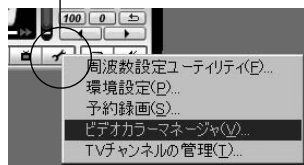
チャンネルを切り替えるときは、コントロールパネルのチャンネル切替用数字パッド(1～0の組み合わせ)でチャンネルを入力します。矢印ボタンまたは矢印キーで前後のチャンネルに切り替えることもできます。



表示色の設定

実際に見える映像の色は、ディスプレイにより個性があります。[ビデオカラーマネージャ]を使用すれば、明るさや色合いなど表示色の調整ができます。特定のディスプレイ用に補正する場合や、人物や風景など被写体にあわせて調整する場合に有効です。

- 1 コントロールパネルの  (設定) をクリック



[ビデオカラーマネージャ]をクリック



明度	暗い ← → 明るい
コントラスト (色のメリハリ)	なし ← → あり
色相	赤、黄、緑などの色あい
彩度	地味 ← → 鮮やか
シャープネス	ぼかす ← → シャープ

プレビューで表示色を確認しながら、各項目のスライダーを動かして調整します。このカラー設定は、視聴中のテレビ映像や録画したビデオデータに反映されます。

視聴中のテレビを録画する

録画ボタンをクリックすると、現在視聴中の映像の録画が開始します。動画データは、環境設定で指定された場所に MPEG フォーマットで保存されます。



ちょっとテレビから離れるときは、タイムシフト録画ボタンをクリック。タイムシフト録画なら、録画しながら開始点に戻って追っかけ再生することができます（詳細は「ビデオをみる」参照）。

テレビの静止画をキャプチャする


スナップショットボタンをクリックすると、現在視聴中の番組の静止画がキャプチャされます。静止画データは、環境設定で指定された場所に BMP フォーマットで保存されます。




予約録画する

iEPG で簡単予約

iEPG 対応番組表にある予約用のボタンをクリックするだけで簡単に予約できます。

- 

タスクバーの  Video@Home アイコンを右クリック


[iEPG Service]をクリック


[ウェブサイトへジャンプ]をクリック
- 自動的にブラウザが起動して、あらかじめ設定されているサイト(テレビ王国 <http://www.so-net.ne.jp/tv/> など)にジャンプします。




地域に合った iEPG 予約をおこなう

テレビを受信するときは、地域ごとに異なるチャンネルを設定する必要があります。Video@Home2 は、iEPG 設定で使用する地域を選ぶだけで、その地域にあったチャンネル設定ができます。集合住宅など特有のチャンネルが設定されている環境でも、手動によるチャンネル変更が可能です。

- 

タスクバーの  Video@Home アイコンを右クリック

[iEPG Service]をクリック


[設定]をクリック
- 

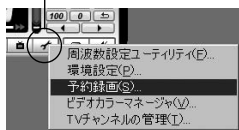
受信する地域を選択

[OK]をクリック

手動で予約する

毎週の番組予約や番組表に掲載されていないプログラムなどは、手動で予約できます。

1 コントロールパネルの  (設定) をクリック



[予約録画] をクリック



[追加] をクリック



番組名、チャンネル、録画日時などを入力

[OK] をクリック

予約の確認と設定

予約録画の「録画するTV番組の設定」ウィンドウには、予約している番組の一覧が表示されます。この画面では、iEPGで予約した内容の確認や録画モードの編集などを行うことができます。

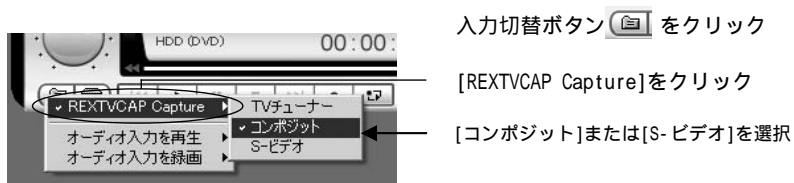


録画中に追っかけ再生の可能性がある場合、予約時「タイムシフト再生」にチェック

予約内容の変更をおこなう場合、編集する行を選択してから[編集]をクリック

ビデオテープの動画をパソコンに取り込む(録画する)

本製品と Video@Home 2 を使えば、今までのビデオテープの動画をキャプチャすることもできます。REX-CB92TV とビデオデッキを添付のビデオケーブルで接続し、入力切替にてコンポジット(黄色の映像用コネクタを接続時)または S-ビデオ(黒の映像用コネクタを接続時)を選択します。あとは、ビデオテープを再生しながら TV チューナー使用時と同様の録画手順でおこないます(「視聴中のテレビを録画する」参照)。



入力切替ボタン  をクリック

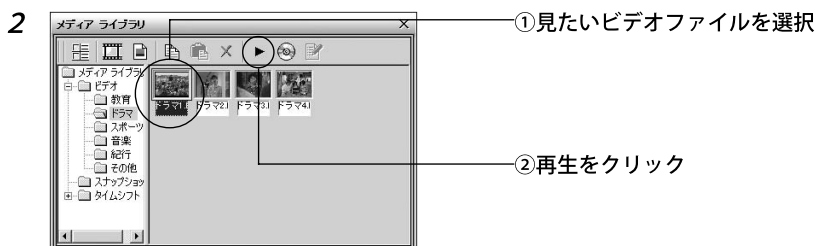
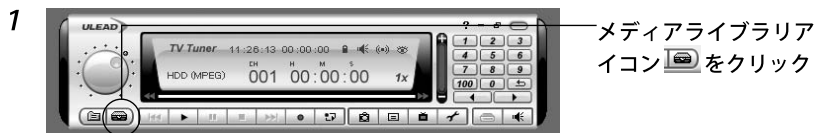
[REXTVCAP Capture] をクリック

[コンポジット] または [S-ビデオ] を選択

第7章 ビデオをみる

ビデオを選んで再生

ビデオデータは MPEG 形式で保存されています。Video@Home 2 を使えば、ビデオ名やサムネイルから見たいビデオが選べます。



備考 Video@Home 2 以外のソフトウェアでも再生可能

Windows 標準の Media Player や市販の動画再生ソフトでもビデオの再生が可能。Media Player なら Video@Home 2 がインストールされていないパソコンでも、ビデオファイルをダブルクリックするだけでみることができます。

※MPEG2を再生するためには、MPEG2デコーダがインストールされている必要があります。



タイムシフト再生 (追っかけ再生)

タイムシフト録画しているテレビ番組は、録画中でも追っかけながら再生ができます。




タイムシフトステータスバーに表示されている赤のバーは録画の時点、緑のバーは再生の時点です。開始点ボタンをクリックしてから再生すると、録画の開始時点から追っかけ再生が始まります。再生時は一時停止やジャンパーによる早送り、巻戻しが可能です。(停止をクリックすると、再生ではなく録画が停止します)

第8章 ビデオを整理する

メディアライブラリで整理

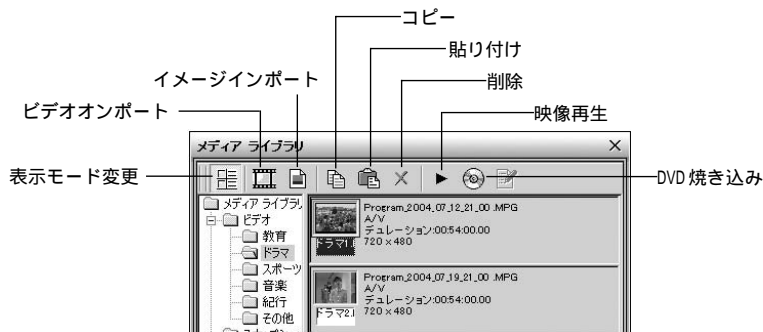
メディアライブラリは、ビデオの情報を管理するツールです。この情報はビデオのソースファイルとは別に管理されるもので、ファイル名や保存位置に制約されないビデオデータの分類が可能です。

コントロールパネルの  メディアライブラリアイコンをクリックして、ライブラリウィンドウを開きます。ビデオ情報はエクスプローラライクに管理。フォルダによるカテゴリごとのファイル整理に最適です。



メディアライブラリその他の機能

メディアライブラリでは、Video@Home以外でキャプチャしたビデオファイルをインポートして管理したり、サムネイルを選択してDVDへ直接書き出す（詳細は「DVDに保存する」参照）機能もあります。

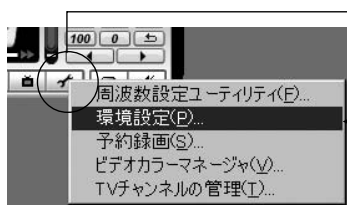


第9章 DVDに保存する

DVDを使う前の準備

Video@Home 2 でDVD録画を始める前に、環境を設定します。

- 1  コントロールパネルの  (設定) をクリック

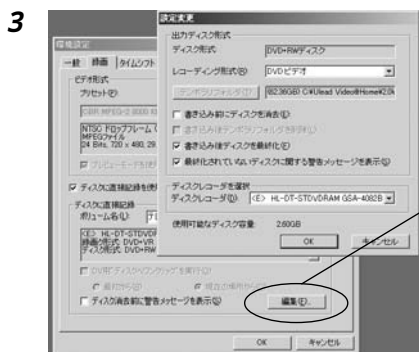


[環境設定] をクリック



[録画] タブをクリック

[ディスクに直接記録] をチェック





[編集] をクリックすると、「設定変更ウィンドウ」が表示されます。書き込むDVDドライブの選択や詳細設定が可能です。

同じディスクにビデオを追記する場合は、レコーディング形式をDVD+VRに設定します(DVD+RW使用時)。DVDプレーヤーで再生したい場合は、レコーディング形式をDVDビデオに設定します。書き込み前にディスクをフォーマットする場合は「書き込み前にディスクを消去」にチェックを入れます。

ハードディスクに録画したビデオをDVDに保存

メディアライブラリでは、選択したビデオを直接DVDに書き出すことができます。

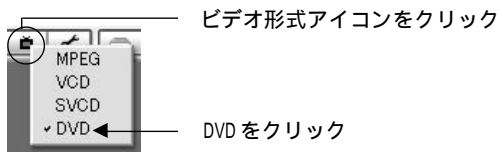
- 1 コントロールパネルの  メディアライブラリアイコンをクリックして、ライブラリウィンドウを開きます。
- 2 ドライブにDVDディスクをセットします。

- 3  ライブラリから書き出すビデオを選択
DVDへ書き出しのアイコンをクリック
ディスク名を入力
「書き込む」をクリック

視聴中のテレビをDVDへ録画

コントロールパネルにてDVDへの直接書き込みを指定することができます。

- 1 ビデオ形式を選択します。



- 2

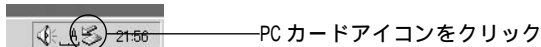


付録

本製品を取り外す

本製品はパソコンの電源を入れたまま、パソコンから取り外すことができます。

- 1 Windows のタスクバーにある緑色の矢印のついたの PC カードアイコンを左クリックしてください。



- 2 [安全に取り外すことができます]のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックして本製品を取り外してください。

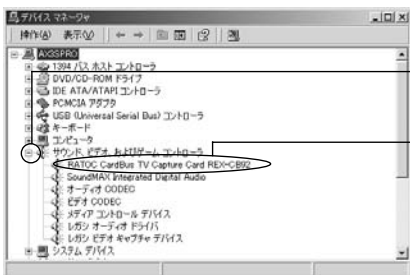
パソコンの電源を切ってから本製品を取り外す場合、上記手順は必要ありません。

本製品のドライバを削除する

本製品のドライバを削除するには、デバイスマネージャのデバイスツリーからの削除と、Windows フォルダに格納されている INF ファイルの削除が必要です。

デバイスマネージャのデバイスツリーからの削除

- 1 本製品（PC カード）をパソコンの PC カードスロットに挿入します。
- 2 [マイ コンピュータ]をクリックして[コントロールパネル]を開きます。[システム]をダブルクリックして、「システムのプロパティ」を起動します。
- 3 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]をクリックします。

- 4 「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の詳細が表示されていない場合は、左の「+」をクリック

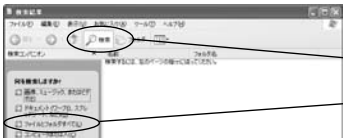
「RATOC CardBus TV Capture Card REX-CB92」を選択


キーボードの **Delete** キーを押す

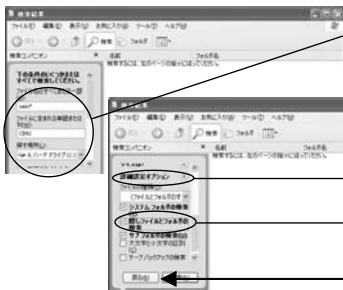
- 5 削除の確認画面で、[OK]をクリックします。


INFファイル(セットアップ情報ファイル)の削除


WindowsXPの画面にて説明します。Windows2000の場合、表示が異なる場合があります。

- 

[マイ コンピュータ]を開く
[検索]をクリック
[ファイルとフォルダすべて]をクリック
- 

[ツール] - [フォルダオプション]をクリック
[表示]タブをクリック
[すべてのファイルとフォルダを表示する]を選択
[登録されている拡張子は表示しない]のチェックをはずす
[OK]をクリック
- 

[ファイル名のすべてまたは一部]に「oem*」
[ファイルに含まれる単語または句]に「cb92」を入力
[探す場所]に「ローカルハードドライブ (C:)」(起動ドライブ)を選択
[詳細設定オプション]をクリック
「隠しファイルとフォルダの検索」にチェック
[検索]をクリック
- 

検索結果 (ここでは oem15.inf) をメモ
- 

アドレスに INFの格納フォルダを指定
WindowsXP 「C:\WINDOWS\INF」
Windows2000 「C:\WINNT\INF」
検索結果の oemX.inf (X: 数字) と、拡張子のみが異なる oemX.PNF ファイルを削除
- PC カードを抜いて、再起動してください。

以上で、ドライバの削除は終了です。

困ったときは

Q テレビの画像にノイズが出たり、システムが止まったりします。

A PCカードスロットからPCカードに供給される電源が不足している可能性があります。PCカードに添付のUSB バスパワーケーブルを接続して、電源を供給してください。

本製品の特徴と制限事項

特徴

VHF/UHF/CATVを受信可能なTVチューナを搭載。音声はモノラル/ステレオ/音声多重にも対応。

外部から入力された映像データを圧縮せず、そのまま画面に表示するダイレクトプレビューに対応。CPUへの負荷を抑え、タイムラグが少ないので、激しい動きの画面表示もスムーズ。

MPEG-2録画に対応。固定ビットレート(CBR)だけでなく、可変ビットレート(VBR)にも対応。MPEG-2圧縮は3～8Mbpsのビデオビットレートをサポートしています。動きの激しいシーンは低圧縮率で、動きの少ないシーンは高圧縮率で保存できます。CPUやHDの性能をチェックし最適なビットレートを適用しながら、シーンに応じた圧縮率で画質を一定にしてHDの使用量を抑制します。

添付のアナログビデオ入力ケーブルを使用すれば、ビデオデッキやBS/CSチューナ、ケーブルテレビ受信機からHDへの録画やDVD作成が可能です。

ネット上のTV番組プログラムiEPGでの予約や追っかけ再生、DVDへのダイレクト書き込みなど機能満載のソフトウェアUlead Video@Home 2を標準添付。

低消費電力設計で外部電源不要です。パソコンのCardBusスロットから供給される電源でテレビの視聴や録画が可能。CardBusスロットからの電源供給が少ないパソコンにも配慮し、パソコンからREX-CB92TV本体へ電源供給できるケーブルを標準添付。室内で使用する場合はオプションのACアダプタ(RS0-AC05)からの電源供給可能。

制限事項

Transmeta製プロセッサはサポートしていません。

PCカードスロットの形状により、上側スロットに装着できない場合や、他のPCカードと同時に使用できない場合があります。

本製品で記録した映像や音声は、個人での鑑賞目的以外では使用できません。

ホームターミナル(アダプタ)等の専用受信機が必要なCATVは受信できない場合があります。その場合はPCカードに接続した専用AVケーブルから映像を取り込んでご利用ください。CATV会社によりサービス地域や内容に違いがあり、全てのCATV受信をサポートするものではありません。

製品仕様

【TV キャプチャ PC カード (REX-CB92TV) 一般仕様】

型番	REX-CB92TV
名称	ソフトウェアエンコード MPEG TV Capture PC カード
対応 OS	Windows XP/2000
対応機種	CardBus対応PCカードスロットもしくは弊社製PCカードアダプタ REX-CBS52/40 を搭載した Windows PC(PC/AT 互換機)
バスインターフェース	PC Card Standard(CardBus)(32ビットバスマスタ)
接続端子	【PC カード】専用 AV コネクタ x1、アンテナ端子 (3.5 ミニジャック通電可) x1、AC 電源コネクタ x1 【専用 AV ケーブル】S-Video プラグ x1、コンポジットプラグ x1、オーディオプラグ x2 (赤 / 白) 【アンテナ接続ケーブル】F 型 (メス)
TV 受信部	NTSC (日本) 方式、音声多重 / ステレオ放送 受信可能チャンネル VHF 1 ~ 12、UHF 13 ~ 62、CATV C13 ~ C63
ビデオ入力部・ビデオ入力信号	NTSC
動作環境	温度 0 ~ 55 、湿度 20 ~ 80% (但し、結露しないこと)
外形寸法・重量	54mm(W) x 125.9mm(L) x 11.9mm(H) ・ 約 50g (PC カード挿入部: Type)
電源電圧	+3.3V (カードバススロットより供給)
消費電流	TV 受信時: 860mA (TYP)、S-Video 入力時: 350mA (TYP) コンポジット入力時: 310mA、アイドル時 290mA (TYP)
添付ソフトウェア	ドライバ、Ulead 社 Video@Home 2

【添付アンテナ (REX-ANT1) 一般仕様】

型番	REX-ANT1
名称	Mobile アンテナ (ブースター内蔵)
受信周波数	FM: 76 ~ 90MHz VHF: 90 ~ 108MHz、170 ~ 222MHz UHF: 470 ~ 770MHz
感度 (ブースター利得)	FM/VHF: 17 ~ 23dB UHF: 15 ~ 22dB
出力インピーダンス	75
接続コネクタ	3.5mm ミニプラグ、DC ジャック
電源電圧	DC 5V (3.5mm ミニプラグもしくは DC ジャックから供給)
消費電流	50mA
外形寸法	149.0(W) x 64.0(L) x 47.0(H) mm (VHF ロッドアンテナ収納時・突起部含まず) ケーブル長 約 75cm
重量	約 175.2g (据え置き用スタンド含まず)

【添付ソフトウェア(Video@Home 2)一般仕様】

ビデオ入力信号	NTSC
入力映像調整	明るさ、コントラスト、色合い、鮮やかさ、シャープを調整可能 エンコード結果に反映されます。
サンプリング周波数	44.1KHz/48KHz
ビデオ圧縮形式	ISO/IEC 13818-2(MPEG-2 ビデオ)、 ISO/IEC 11172-2(MPEG-1 ビデオ)
キャプチャ解像度	【動画】720x480、704x480、352x480、480x480、544x480 【静止画】720x480
動画ビットレート	MPEG-2:最大8Mbps(CBR/VBR)
オーディオ圧縮形式	ISO/IEC 11172-3(MPEG-1 オーディオ)Layer 1/2準拠
オーディオビットレート	64 ~ 384kbps(MAX)

オプション品について

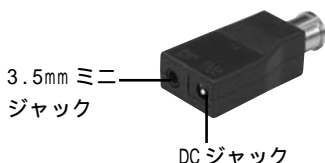
オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

型番	品名
RSO-ANT-ADP	F変換アダプタ(F型プラグ、3.5mm ミニジャック、DCジャック)
RCL-CB90-TV	アンテナ接続ケーブル (約15cm)(添付のものと同じです)
RCL-CB90-AVM	専用AVケーブル / オス(約150cm)(添付のものと同じです)
RCL-CB90-AVF	専用AVケーブル / メス(約18cm)
RSO-AC05	ACアダプタ(IN 100-240V, OUT 5V 2A)
RCL-USBDC-07	USB バスパワーケーブル (添付のものと同じです)

【F変換アダプタ RSO-ANT-ADP】

TVチューナー(F型コネクタ)搭載PCで、添付のMobileアンテナが使用可能になります。

<アンテナ側>



<パソコン側>



サポート情報

保証と修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理致します。故障と思われる症状が発生した場合は、本書を参照し、接続や設定が正しく行われているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社修理センター宛に製品をお送りください。修理に関しては、弊社サポートセンターにご相談ください。

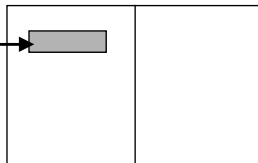
- <製品送付先> ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
(TEL) 06-6633-6766
- <送付頂くもの> ・ 本製品の保証書の原本
 ・ 製品
 ・ 質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記ください）
- <送付方法> 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
 弊社への修理品の送料は、送り主様にご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。
 輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
- <修理費用> 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。

プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号の欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

プロダクトキーはこのあたりに印字されています。

(例)Productkey NMft-DWQC-XtYg-Q8MA



このプロダクトキーは、正規のユーザであるかどうかの認証が必要な場合に、認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証を使う場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証を行い、ユーザ登録のような個人情報の登録がなくてもダウンロードの実行が可能となります。

詳しくは、弊社 Web サイト (<http://p-key1.ratocsystems.com/>)をご覧ください。

本製品に関するお問合せ先

REX-CB92TV および添付アンテナに関するお問い合わせについて

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。ご質問に対する回答は、営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましてテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 1-6-14 朝日なんばビル

大阪 TEL : 06-6633-6766

東京 TEL : 03-5207-6420

FAX : 06-6633-3553

営業時間: 月～金 10:00～13:00, 14:00～17:00

(土曜・日曜および祝日を除く)

FAXでの受付は24時間行っています。

URL : <http://www.ratocsystems.com/>
ホームページで最新の情報をお届けしています。
また、ご質問も受け付けています。

Video@Home 2 のご使用に関するお問い合わせについて

本製品に添付されていますユーリードシステムズ社 Video@Home2 についてのご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。Video@Home2 ユーザー登録は、Video@Home2 インストール時の最後の画面にて行ってください。

ユーリードシステムズ株式会社

TEL : 03-5491-5661

URL : <http://www.ulead.co.jp/>

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛

FAX 06-6633-3553

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送りください。

氏名			
会社・学校			
部署・所属			
住所			
TEL		FAX	
メール			
製品型番	REX-CB92TVA	シリアル番号	
購入店名		購入年月日	

パソコン機種	メーカー	
	型番	
使用OS	Windows XP	Windows 2000
接続機器	メーカー	
	型番	
質問内容		
添付資料	ご使用環境の資料を添付いただくと、早期に解決する場合があります。 デバイスマネージャのシステム概要 ¹ その他()	

1 「デバイスマネージャのシステム概要」の印刷

[スタート]メニューから[すべてのプログラム](Windows2000の場合[プログラム]) - [アクセサリ] - [システムツール] - [システム情報]を開きます。

WindowsXP:[ファイル] - [エクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存。
 Windows2000:[操作] - [一覧のエクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存。

そのテキストファイルを開き、印刷してください。

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>



REX-CB92TVA ユーザーズマニュアル
ラトックシステム株式会社